

中国新聞社の会員基盤「たるポ」が会員40万人に到達

～企業・自治体のマーケティング支援を加速～

株式会社中国新聞社（本社：広島市中区）が運営する地域共創プラットフォーム「たるポ」のID会員数が、2026年6月5日に40万人に到達しました。昨年9月の30万人突破からわずか9カ月での達成となりました。

「たるポ」は2024年3月のサービス開始以降、順調に会員数を拡大してきたほか、会員向けメールの平均開封率も約45%という極めて高い水準を維持してきました。地元の企業・自治体はもちろん、中国地方での認知獲得を目指す関西・首都圏の企業のご支援も可能な基盤へと成長しています。



■継続的な成長と高アクティブ率を支える3つの要因

1. 「中国新聞デジタル」大幅リニューアルによる読者層との接点深化

2026年3月のニュースサイト「中国新聞デジタル」のリニューアルを通じ、日常的に地域ニュースに触れる読者層へ「たるポID」がさらに浸透しました。生活に密着した信頼性の高い情報発信が、基盤の安定した成長と継続利用を支えています。

2. 大規模リアルイベントとの連動による若年層との接点創出

「ひろしまフラワーフェスティバル」をはじめ、「ひろしま盆ダンス」「ひろしまマチナカクリスマス」など、年間を通じた大規模な地域イベントにおいて「たるポ」を活用。抽選会やチケット販売、デジタルスタンプラリーなどを通じて、会場の回遊性向上に貢献し

ています。その結果、従来の新聞読者層にとどまらない若年層や新規層との接点が生まれ、会員数の伸長を牽引しました。

3. 地元企業による「会員基盤（プラットフォーム）」としての採用

「たるポ」は自社サービスの枠を超え、地場をはじめとする他企業への ID 基盤提供を推進しています。先進事例として、広島トヨペット株式会社の会員基盤に「たるポ」が採用されました。異業種連携によりサービスの幅が広がり、日常的な基盤利用につながっています。

■40万人の会員基盤をビジネスに活用「たるポ for Business」

規模と質を兼ね備えた40万人の会員基盤は、地域の課題解決やビジネス創出に直結します。中国新聞社は、地域内外の企業や自治体の皆さまへ向けて、以下の支援をさらに強化してまいります。

- **プロモーション支援:** 域内での商品・サービスの認知獲得
- **イベント・集客支援:** デジタルとリアルを融合したイベントの活性化や集客促進
- **各種リサーチ:** アクティブな会員特性を生かした各種調査

■「2026年度日本新聞協会技術委員会賞」を受賞

「たるポ」は本年5月、地方メディアの地域接点を生かした顧客データ基盤の共通化や、企業・自治体との外部連携を視野に入れた拡張性の高い技術設計などが評価され、「2026年度（第32回）日本新聞協会技術委員会賞」を受賞いたしました。

■40万人到達記念 感謝キャンペーンの実施について

40万人到達を記念し、会員向けの大型キャンペーンを実施予定です。スポーツ観戦チケットプレゼントなど、詳細は「たるポ」公式サイトにて公開予定です。

公式サイト：<https://tarupo.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】

中国新聞社 メディア開発局

Tel：082-236-2133

Email：tarupo-info@chugoku-np.co.jp